



X 資料

1 平成25年度年度計画

I 大学の教育研究の質の向上に関する目標を達成するための措置

1 教育に関する目標を達成するための措置

(1) 教育の内容及び成果に関する目標を達成するための措置

ア 特色ある教育の実施

- 平成28年度の新カリキュラム導入に向けた課題を整理するため、アンケート等により、共通教育科目の効果検証を実施する。
※指標：共通教育科目の効果検証の実施 25年度
- 学部及び研究科ごとの課題を踏まえ、横断型連携教育を実施し、効果検証を実施する。
※指標：学部及び研究科における横断型連携教育の効果検証の実施 25年度
- 平成26年度の博士後期課程の完成に向けて、設置認可申請に基づいた教育を展開するとともに、文部科学省への履行状況報告を適切に実施する。
- 本学におけるグローバルな人材育成教育にかかる現状の課題及び先進事例の調査を踏まえ、新カリキュラムの導入に向けた取り組みを進める。

イ 時代に即した教育課程の編成

- ディプロマポリシー（学位授与の方針）に基づき、学生の卒業時の学習到達度の検証を実施する。
- カリキュラムポリシー（教育課程の編成・実施方針）の見直しに向けて課題整理を行う。
※指標：ディプロマポリシーの明文化 25年度
学習到達度検証の試行 25年度

ウ 入学者選抜方法の検証と見直し

- ディプロマポリシーの明文化、カリキュラムポリシーの検討開始に併せて、アドミッションポリシーについて、他大学の内容を調査する。
- 各入学者選抜方法を検証するため、入学者アンケート結果及び志願状況（小論文又は実技の科目選択状況を含む）の分析を行うとともに、平成19～24年度入学者の入学後の成績等をもとに、追跡調査を行う。
- オープンキャンパスの開催、進学相談会、出前授業等への参加により、高校生、保護者等へ本学の活動内容を周知する機会を設けるとともに、高等学校の教員を対象とする大学説明会を継続して開催する。

※指標：オープンキャンパス受入計画数 延べ800名

- 中学生を対象とした広報活動を実施する。

エ 教育方法の改善等

- 平成24年度の見直し内容を踏まえ、1年次について半期ごとの登録単位の上限を導入する。
※指標：登録単位の上限の見直し 25年度
- GPA制度を活用した履修指導を実施する。
- 公平かつ適切な成績評価を実施するため、各科目における成績評価基準や成績評価の状況を検証する。
※指標：成績評価の検証 25年度
成績評価の見直し 25年度

(2) 教育の実施体制に関する目標を達成するための措置

- 授業内容及び方法の改善を図るため、平成24年度に引き続き、学生に対する授業評価アンケート及び卒業生に対する追跡調査を実施し、その結果を教員へフィードバックする。



※指標：授業評価アンケート 学期ごと実施

卒業生に対する追跡調査 年1回実施

- ・ 授業評価アンケートの質問項目及び集計結果の検証結果をもとに見直しを行う。また、卒業生に対する追跡調査の質問項目及び集計結果について検証を行う。

※指標：授業評価アンケートの見直し 25年度

- ・ 教育内容の充実や教員の資質向上を図るため、平成25年度FD研修会実施計画を策定し、成績評価・授業方法等の改善に資するFD研修会を計画的に実施し検証を行う。

※指標：FD研修会開催 7回以上

(3) 学生への支援に関する目標を達成するための措置

- ・ 産業界、保健・医療・福祉関係とのコンソーシアム（共同事業体）構築に向けて、デザイン関係団体、経済団体、保健・医療・福祉関係団体と連携し、平成24年度に採択された文部科学省の補助事業「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」の取り組みを実施する。
- ・ 通年のキャリアガイダンスを継続し、学生の進路希望調査をもとに、学部の特性や学生ニーズに合わせて職場適応力、職業適応力に留意したプログラムを実施する。
- ・ 学生への情報伝達の改善に向けて、現状の課題及び先進事例調査等を踏まえ、情報伝達の改善に必要なシステム機能等の検討を行う。
- ・ 留学生を対象にしたチューター制度を継続して実施するとともに、留学生及びチューターとなった学生から意見聴取を行うなどして、支援内容の検証を行う。

2 研究に関する目標を達成するための措置

(1) 研究水準及び研究成果に関する目標を達成するための措置

- ・ デザイン分野と看護分野が連携した研究を行う。

※指標：デザイン分野と看護分野が連携した研究数 6件

- ・ 大型プロジェクトの獲得に向けた基盤を活用し、分野横断的な研究を推進する。

※指標：科学研究費補助金の新規応募及び継続申請を合わせた申請率 69.2%

- ・ 学術奨励研究費の「国際学会発表者補助」を継続し、教員の研究成果を評価の高い学術誌や著書、国際学会・国際展示会等において積極的に発表する。

※指標：国際学会等における発表件数 10件以上

(2) 研究の実施体制等に関する目標を達成するための措置

ア 研究の実施体制

- ・ 学外の共同研究者の受け入れ体制の確立に向け、学外から共同研究者を受け入れる際の手続き等を整備する。

イ 地域連携の強化

- ・ 地域連携専門員を活用しながら、産業界とのネットワークづくり、学内のシーズ発掘及び研究成果の公表等、産学連携に係る地域連携研究センターの機能強化を図る。

※指標：共同研究・受託研究の数（研究支援目的の寄附金を含む） 14件／年

- ・ サテライトキャンパスの空き状況等の情報を教職員間で共有できるようにするため、既存のシステムの活用について検討を行う。

- ・ サテライトキャンパスの活用策に関する学内アンケートの結果を分析し、サテライトキャンパスの利用拡大やリエゾンオフィス機能の充実等に向けた取り組みを進める。

- ・ 外部機関や他大学等との連携の場として、地域連携研究センターがサテライトキャンパスを活用する。

※指標：外部機関や他大学等との連携の場としての活用 40件以上／年



II 地域貢献、国際化、大学間連携に関する目標を達成するための措置

1 地域貢献に関する目標を達成するための措置

(1) 札幌市等のまちづくりへの貢献に関する目標を達成するための措置

- ・ 学内の地域貢献に関わる情報の集約と発信に積極的に取り組む。
- ・ 地域連携専門員を活用して学内のシーズ発掘に取り組むとともに、教員の研究成果の公表等、ネットワークづくりに向けた取り組みを進める。

※指標：まちづくりに貢献した事例数 100件以上/年

(2) 市民への学習機会の提供に関する目標を達成するための措置

- ・ 公開講座の充実を図り、受講者の満足度をアンケート等で確認する。

※指標：公開講座受講者満足度5段階評価 4.3以上

- ・ 公開講座の体系化を促進し内容を充実させ、大学の知的資源の地域への還元に取り組む。

- ・ さっぽろ夜学校等の専門職向けの公開講座の継続的な実施に加え、認定看護管理者制度サードレベル教育課程等の専門職業人を対象とした支援講座等を実施する。

※指標：専門職業人支援講座等開催 225時間以上/年

2 国際化に関する目標を達成するための措置

- ・ 国際化に関する方針を策定する。

※指標：国際化方針の策定 25年度

- ・ 海外提携校を中心とした学生及び教員の海外への派遣と受入れを実施する。

※指標：教員・学生派遣 10人以上

- ・ 共同研究費募集の際に、海外提携校との取り組みについても積極的に募集する。

3 大学間連携に関する目標を達成するための措置

- ・ 「地域創成の核となる大学づくり（Center of Community）」を推進し、地域課題の解決に資するため、デザインと看護の連携成果を活かしながらさらに発展させる共同研究や地域と連携した共同教育等が可能となる異分野の連携先大学を探り、将来的には大学間ネットワーク形成につなげていく。

III 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置

1 運営体制・手法に関する目標を達成するための措置

(1) 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置

- ・ 平成24年度に策定した第二期経営戦略を踏まえ、新たに設置する企画会議において、経営戦略の実行プログラムを策定し、経営戦略の計画的な推進に取り組む。

- ・ 平成24年度に策定した第二期経営戦略を踏まえて、経営会議の設置等の学内組織の見直しを行い、理事長（学長）の補佐体制の強化を図る。

※指標：学内組織の見直しによる補佐体制の強化 25年度

(2) 教職員の配置・定員の適正化に関する目標を達成するための措置

ア 教職員配置の適正化

- ・ 予算及びその基準となる定員計画等に基づき、適正に教職員を配置するとともに検証を行う

イ 職員の育成

- ・ 平成25年度末に市派遣職員1名を引き上げるとともに、それに伴う職員の採用を行う。

※指標：札幌市派遣職員の引揚げ 1名/年

- ・ 平成24年度に策定した人材育成基本方針に基づき、研修受講機会を適切に提供するとともに、受講履歴を管理する。



- (3) 教員評価制度に関する目標を達成するための措置
- ・ 年度上半期中に平成24年度教員活動実績申告に基づく教員評価を実施し、実施結果や第二期経営戦略を踏まえて教員評価制度の見直しを行う。

- 2 事務の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置
- ・ 業務分析や第二期経営戦略を踏まえた職員配置・人事異動を行う。
 - ・ 時間外労働を削減するための取り組みを、事務局全課体制で実施する。
- ※指標：超過勤務時間の削減 前年度比減

- 3 広報の充実に関する目標を達成するための措置
- ・ 広報戦略を策定し、実行計画を立案する。
- ※指標：広報戦略の策定 25年度

IV 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置

- 1 自己収入の増加に関する目標を達成するための措置
- ・ 科学研究費補助金を含む外部資金の募集情報に関して、e-Radなどの情報提供手段を教員に対し周知する。
- ※指標：教員向け情報提供 年3回実施
- ・ 科学研究費補助金の獲得に向けて、申請支援策の強化に継続的に取り組む。
 - ・ 平成24年度に設置した基金の運用状況を検証し、寄付金等を活用した基金の更なる設置等に向けた検討を行う。
- 2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置
- ・ 平成25年度予算の運営費交付金査定において枠として査定されている教育経費、教育研究支援経費、一般管理費について、その執行の際に義務的経費の抑制に努め、捻出された経費を優先度の高い事業等へ充当する。

V 自己点検・評価に関する目標を達成するための措置

- ・ マネジメントサイクルによる自己点検・評価を実施し、半期（中期計画大項目第4、第5、第7にかかる計画は四半期ごと）の年度計画の進捗管理を行う。
- ・ 認証評価及び札幌市地方独立行政法人評価委員会の評価の結果を受け、改善が必要な事項については、適宜大学運営に反映させる。
- ・ 自己点検・評価委員会は、認証評価機関の評価項目及び評価基準に基づき、次回の自己点検・評価の実施に向け必要な資料を作成し蓄積する。

VI その他業務運営に関する目標を達成するための措置

- 1 施設・設備の整備・維持管理に関する目標を達成するための措置
- (1) 教育研究環境の充実に関する目標
- ・ 平成25年度施設整備費補助金による冷暖房設備保全工事を適正に実施する。
 - ・ 平成26年度施設整備費補助金の予算要求を行う。
 - ・ 年間2,000冊程度の図書を整備し、図書館の蔵書の充実を図るとともに、電子ジャーナルの購読数を維持する。
 - ・ 平成25年度から予算化された教育研究備品整備費（10,000千円）を、理事長を中心とした経営会議等で検討し適切に執行する。
 - ・ 平成26年度の前編成に向けた備品整備に関する学内調整を行う。
 - ・ 図書館における学術情報等の集積、提供などの機能充実のため、平成24年度に実施した利用者アンケート結果を踏まえ、文献検索に関する講習会の開催など学内利用者に対する



図書館利用に関する情報提供の機会を設ける。

- (2) キャンパスの活用に関する目標を達成するための措置
 - ・ 平成26年度のプラン骨子策定に向けて、長期計画の骨子（案）を取りまとめる。

2 安全管理等に関する目標を達成するための措置

- (1) 安全管理の徹底に関する目標を達成するための措置
 - ・ 全学的な安全衛生管理において、可能な限りのリスク低減を実現する体制を確立するため、リスクマネジメント体制を見直す。
※指標：リスクマネジメント体制の見直し 25年度
 - ・ キャンパスハラスメントの防止に向けた周知、啓発等を継続的に実施する。
 - ・ キャンパスハラスメントに関する相談や申出があった場合には適切に対応し、防止に向けた改善策を実施する。
- (2) 災害時の対応に関する目標を達成するための措置
 - ・ 全学的な危機管理に関して、可能な限りのリスク低減を実現する体制を確立するため、リスクマネジメント体制を見直す。
※指標：リスクマネジメント体制の見直し 25年度（再掲）

3 環境に関する目標を達成するための措置

- ・ 平成24年度から情報を集積している施設管理支援システム（CAFM）を活用し、施設でのエネルギー使用状況を把握するとともに、学生や教職員へ節電等の意識啓発を行うなど、省エネルギー対策の取り組みを継続する。
※指標：エネルギー消費量 前年度比減

Ⅶ 予算(人件費の見積りを含む)、収支計画及び資金計画

別紙参照

Ⅷ 短期借入金の限度額

- 1 短期借入金の限度額
2億円
- 2 想定される理由
運営費交付金の受入れ遅延及び事故の発生等により緊急に必要となる対策費として借り入れることが想定される。

Ⅸ 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

なし。

X 剰余金の使途

決算において剰余金が発生した場合、教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる。



XI 施設及び設備に関する計画

- ・ 経常的修繕 8,647千円
- ・ 空調設備保全業務 178,900千円

(注) 金額については見込みであり、上記のほか、業務の実施状況に応じた施設・設備の改善や、老朽度合いに応じた改修等を追加することもあり得る。

XII 人事に関する計画

1 教職員配置の適正化

- ・ 予算及びその基準となる定員計画等に基づき、適正に教職員を配置するとともに検証を行う。(再掲)

2 職員の育成

- ・ 平成25年度末に市派遣職員1名を引き上げるとともに、それに伴う職員の採用を行う。(再掲)

3 研修の充実

- ・ 平成24年度に策定した人材育成基本方針に基づき、研修受講機会を適切に提供するとともに、受講履歴を管理する。(再掲)



別紙 予算、収支計画、資金計画(人件費の見積りを含む)

1. 予算 (単位:百万円)

区 分	金 額
収入	
運営費交付金	1,482
施設整備費補助金	179
授業料等収入	476
受託研究等収入及び寄附金収入	27
補助金収入	12
その他収入	22
目的積立金取崩	28
計	2,226
支出	
教育研究経費	452
受託研究等経費及び寄附金事業費等	24
人件費	1,253
一般管理費	306
施設整備費	179
補助金事業費	12
計	2,226

2. 収支計画 (単位:百万円)

区 分	金 額
費用の部	
経常費用	2,109
教育研究経費	411
受託研究等費	22
人件費	1,253
一般管理費	264
財務費用	6
減価償却費	153
収益の部	
経常収益	2,081
運営費交付金収益	1,463
授業料等収益	498
受託研究等収益	27
補助金収益	12
資産見返運営費交付金戻入	37
資産見返寄附金戻入	3
資産見返物品受贈額戻入	16
資産見返補助金戻入	3
雑益	22
その他収益	22
純利益(純損失)	△28
目的積立金取崩益	28
総利益(総損失)	0



3. 資金計画

(単位:百万円)

区 分	金 額
資金支出	2,384
業務活動による支出	1,921
投資活動による支出	198
財務活動による支出	107
翌年度への繰越金	158
資金収入	2,384
業務活動による収入	2,019
運営費交付金による収入	1,482
授業料及入学金検定料による収入	476
受託研究等による収入	27
補助金等による収入	12
その他収入	22
投資活動による収入	179
施設費による収入	179
財務活動による収入	0
前年度よりの繰越金	186

2 平成25年度決算

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,482	1,482	0	
施設整備費補助金	179	4	△ 175	(注1)
授業料等収入	476	465	△ 11	(注2)
受託研究等収入及び寄附金収入	27	44	17	(注3)
補助金収入	12	53	41	(注4)
その他収入	22	30	8	
目的積立金取崩	28	24	△ 4	(注5)
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	4	4	
計	2,226	2,106	△ 120	
支出				
教育研究経費	452	430	△ 22	(注6)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	24	40	16	(注3)
人件費	1,253	1,235	△ 18	(注7)
一般管理費	306	309	3	
施設整備費	179	4	△ 175	(注1)
補助金事業費	12	49	37	(注4)
計	2,226	2,067	△ 159	
収入-支出	0	39	39	

○予算と決算の差異について

- (注1) 芸術の森キャンパス空調設備更新が平成26年度に実施されることとなったため、減少しました。
- (注2) 予算積算における学生数に比べ実際の学生数が少なかったため、減少しました。
- (注3) 受託研究・受託事業の契約額が増加しました。
- (注4) COC(地(知)の拠点整備事業)等の補助金が増採されたことにより、増加しました。
- (注5) 予算額28百万円の取崩しについて、目的積立金の取崩しでなお不足する分を前期中期目標期間繰越積立金から取崩しました。
- (注6) 業務の効率的運営(リース契約の見直し等)により、減少しました。
- (注7) 教員の欠員により、減少しました。



3 教職員数 (平成26年3月31日現在)

1) 学部別教員数 (単位:名)

学 長	1
副 学 長	1
デザイン学部	36
看護学部	41
合計	79

2) 職位別教員数 (単位:名)

		教授	准教授	講師	助教	助手	計	非常勤講師
デザイン学部	男	19	4	6	3	0	32	27
	女	0	2	3	0	0	5	12
看護学部	男	1	1	0	0	2	4	32
	女	11	8	10	5	4	38	18
合計		31	15	19	8	6	79	89

3) 職員数 (単位:名)

	事務系	教務系	技術・技能系	医療系	その他	計
男	24	2	0	0	0	26
女	51	3	0	0	0	54
合計	75	5	0	0	0	80

4 管理職一覧表 (平成26年3月31日現在)

役職名	教職員名
学長	蓮見 孝
副学長 兼 看護学研究科長	中村 恵子
デザイン学部長	酒井 正幸
看護学部長	樋之津 淳子
デザイン研究科長	城間 祥之
地域連携研究センター長	スーディ神崎 和代
附属図書館長	中原 宏
事務局長	林 泰男
事務局次長 兼 経営企画課長	坂本 将司
桑園事務室長 兼 調整担当部長	川上 敏正
事務局総務課長	西村 剛
事務局地域連携課長	上田 理子
事務局学生課長	田村 洋郷
事務局桑園担当課長	加藤 聖治



5 教員一覧表 (平成26年3月31日現在)

デザイン学部		看護学部	
職位	教員名	職位	教員名
教授	蓮見 孝	教授	中村 恵子
教授	酒井 正幸	教授	樋之津 淳子
教授	城間 祥之	教授	スーディ神崎 和代
教授	中原 宏	教授	宮崎 みち子
特任教授	原田 昭	教授	猪股 千代子
特任教授	小西 敏正	教授	内田 雅子
教授	石井 雅博	教授	河原田 まり子
教授	石崎 友紀	教授	川村 三希子
教授	上遠野 敏	教授	坂倉 恵美子
教授	齋藤 利明	教授	定廣 和香子
教授	杉 哲夫	教授	松浦 和代
教授	武邑 光裕	教授	山本 勝則
教授	羽深 久夫	准教授	大野 夏代
教授	原 俊彦	准教授	貝谷 敏子
教授	細谷 多聞	准教授	菊地 ひろみ
教授	望月 澄人	准教授	清水 光子
教授	矢部 和夫	准教授	菅原 美樹
教授	吉田 和夫	准教授	村松 真澄
教授	吉田 恵介	准教授	守村 洋
准教授	柿山 浩一郎	准教授	山田 典子
准教授	齊藤 雅也	准教授	吉川 由希子
准教授	武田 亘明	講師	太田 晴美
准教授	張 浦華	講師	神島 滋子
准教授	町田 佳世子	講師	櫻井 繭子
准教授	山田 良	講師	田中 広美
講師	石田 勝也	講師	原井 美佳
講師	上田 裕文	講師	藤井 瑞恵
講師	大淵 一博	講師	三上 智子
講師	片山 めぐみ	講師	山内 まゆみ
講師	小宮 加容子	講師	山本 真由美
講師	杉本 達應	講師	渡邊 由加利
講師	福田 大年	助教	工藤 京子
講師	松井 美穂	助教	多賀 昌江
講師	三谷 篤史	助教	田仲 里江
助教	金子 晋也	助教	檜山 明子
助教	須之内 元洋	助教	坂東 奈穂美
助教	長谷川 聡	助手	小田嶋 裕輝
特任教員	籾谷 祐介	助手	柏倉 大作
		助手	鈴木 ちひろ
		助手	星 幸江
		助手	御厩 美登里
		助手	横川 亜希子



6 学生定員及び学生数 (平成25年5月1日現在)

1) 学生定員 (単位:名)

学部	入学定員	3年次編入学定員	総定員
デザイン学部	85	10	355
看護学部	80	10	340
合計	165	20	695

2) 学生数 (単位:名)

学部	学年	男女別		計
		男	女	
デザイン学部	1学年	17	71	88
	2学年	30	63	93
	3学年	25	69	94
	4学年	26	73	99
看護学部	1学年	7	75	82
	2学年	10	77	87
	3学年	7	83	90
	4学年	13	76	89
助産学専攻科		0	10	10
合計		135	597	732

研究科	学年	男女別		計
		男	女	
デザイン研究科 博士前期課程	1学年	4	6	10
	2学年	7	9	16
看護学研究科 博士前期課程	1学年	2	15	17
	2学年	6	29	35
合計		19	59	78

研究科	学年	男女別		計
		男	女	
デザイン研究科 博士後期課程	1学年	1	1	2
	2学年	2	2	4
	3学年	-	-	-
看護学研究科 博士後期課程	1学年	1	2	3
	2学年	1	4	5
	3学年	-	-	-
合計		5	9	14

3) 科目等履修生・聴講生・研究生 (単位:名)

学部	科目等履修生	聴講生	研究生	計
デザイン学部	0	0	1	1
看護学部	1	1	0	2
合計	1	1	1	3

学部	科目等履修生	聴講生	研究生	計
デザイン研究科	1	0	4	5
看護学研究科	3	1	3	7
合計	4	1	7	12



7 授業料等

(単位:円)

区分	検定料	入学料		授業料
		札幌市内居住者	札幌市外居住者	
学部生	17,000	141,000	282,000	535,800
科目等履修生・聴講生	9,800	14,100	28,200	1単位につき 14,800
研究生	9,800	42,300	84,600	月額 29,700

8 奨学金貸与・授業料減免実施状況 (平成26年3月31日現在)

奨学金貸与状況

(単位:名)

学年	日本学生支援機構		その他	計
	第1種	第2種		
1学年	42	45	2	89
2学年	42	54	1	97
3学年	46	51	4	101
4学年	46	49	1	96
助産学専攻科	1	2	2	5
大学院1年生	5	1	0	6
大学院2年生	6	3	6	15
合計	188	205	16	409

授業料減免実施状況

(単位:名)

学年	学期	全額減免者	半額減免者	計
1学年	前期	0	15	15
	後期	0	14	14
2学年	前期	0	22	22
	後期	0	23	23
3学年	前期	0	19	19
	後期	0	22	22
4学年	前期	0	12	12
	後期	0	11	11
助産学専攻科	前期	0	1	1
	後期	0	1	1
大学院1年生	前期	0	4	4
	後期	0	3	3
大学院2年生	前期	0	5	5
	後期	0	4	4
合計	前期	0	78	78
	後期	0	78	78



9 学生の入選・受賞

入選・受賞 年月	氏名	タイトル及び入賞・受賞の別	主催者
平成25年5月	大学院デザイン研究科 日野 桂子	第2回北海鋼機デザインアワード・奨励賞	北海鋼機株式会社
平成25年6月	疋田 佐和子	YOSAKOIソーラン公式Tシャツ完成・デザイン採用	YOSAOKIソーラン祭実行委員会
平成25年6月	小比類巻 郁恵	映画製作プロジェクト「コトニ夢映画製作プロジェクト」・長編映画作品「茜色クラリネット」・採用	札幌市西区の琴似地区
平成25年7月	松田 実	第3回東京レザーフェアデザインコンテスト・一次審査通過	革コン！TLF革のデザインコンテストWeb人気投票
平成25年7月	team-SCU 丸山 唯花 加藤 葉子(3年) 佐藤 南津子 浦本 昂志 川島 健夫 栗原 風花 児玉 彩夏 佐々木 優二 安田 創(2年)	「EV超小型モビリティデザインコンテスト」・一次審査通過	電気自動車普及協議会
平成25年9月	萩原 由美乃 (院2年)	アートの祭典「六甲ミーツ・アート2013」・展覧会 出展	阪神総合レジャー株式会社、阪神電気鉄道株式会社
平成25年9月	富田 歩 (院1年)	TOBIUCAMP 2013(飛生芸術祭)・展覧会 出展	飛生アートコミュニティー
平成25年10月	垂水 浩貴	さっぽろ学生ITアイデアコンテスト2013・優秀賞	札幌市経済局産業振興部
平成25年10月	斎藤 美雪	さっぽろ学生ITアイデアコンテスト2013・優秀賞	札幌市経済局産業振興部
平成25年10月	高野 愛梨	日本女性会議2014札幌 大会ロゴマーク・デザイン採用	札幌市
平成25年10月	笹島 麻代	北の住まい住宅設計コンペ・優秀賞・展覧会出展	一般社団法人北海道建築事務所協会
平成25年10月	富田 歩 (院1年)	アート亀山・展覧会出展	
平成25年12月	平中 麻美子	サイバー犯罪防止ポスター制作・優秀賞	北海道警察
平成25年12月	山越 双葉	サイバー犯罪防止ポスター制作・優秀賞	北海道警察
平成25年12月	郷家 智代	北海道新幹線開業PRロゴマーク募集・優秀賞	北海道新幹線PR会議
平成25年12月	柳田 萌	「札幌市グリーティングカード」デザイン採用	札幌市
平成25年12月	高田 広隆	「札幌ワシダ」ロゴマーク採用・最優秀賞・採用	中古車販売会社「札幌ワシダ」
平成25年12月	加藤 羽留奈 飯島 美咲子 前川 莉菜 田中 千晴	未来を創ろう！メッセージムービーサミット2014	札幌市円山動物園、北海道ココロラボトリング(株)、札幌市立大学デザイン学部



入選・受賞 年月	氏名	タイトル及び入賞・受賞の別	主催者
平成25年12月	田中 裕介 中島 隆紀 丸山 達也 日沼 葵	未来を創ろう！メッセージムービーサミット 2014	札幌市円山動物園、北海道ココ コーラボトリング(株)、札幌市 立大学デザイン学部
平成25年12月	加藤 羽留奈 飯島 美咲子 前川 莉菜 田中 千晴 田中 裕介 中島 隆紀 丸山 達也 日沼 葵	未来を創ろう！メッセージムービーサミット 2015	札幌市円山動物園、北海道ココ コーラボトリング(株)、札幌市 立大学デザイン学部
平成25年12月	加藤 羽留奈 飯島 美咲子 前川 莉菜 田中 千晴 田中 裕介 中島 隆紀 丸山 達也 日沼 葵	未来を創ろう！メッセージムービーサミット 2016	札幌市円山動物園、北海道ココ コーラボトリング(株)、札幌市 立大学デザイン学部
平成25年12月	村野 朱苑	第7回産業技術大学院大学デザインコンテスト (募集テーマ:きざし)・最優秀賞	産業技術大学
平成25年12月	大塚 めぐみ	犬のふん始末しっかり・作品採用	札幌市
平成25年12月	上田 なつみ	札幌時計台の活性化・最優秀賞	札幌市
平成25年12月	菅井 ひとみ	札幌時計台の活性化・優秀賞	札幌市

10 学生の課外活動

1	バスケットボール部	15	映像制作研究サークル「Vomish」
2	吹奏楽部	16	作品制作サークル「ワレモノ」
3	軽音楽部	17	国際協力／ボランティアを考える同好会「AMIGO」
4	美術部「noumenon」	18	地域交流ボランティア同好会「act」
5	YOSAKOIソーラン部「真花」	19	カレー研究同好会「SCUカレー研究会」
6	デザイン部「GNING」	20	演劇同好会「デンコラ」
7	服飾制作部「Alice」	21	スポーツ同好会「すぼさ」
8	写真映像部「SEED」	22	アクティ部(同好会)「ナースポ」ナース+スポーツ
9	絵本ボランティアサークル「しゃぼん玉」	23	バドミントン同好会
10	フットサルサークル「SCUギャラクシー」	24	アウトドア同好会「PEAK」
11	創作活動サークル「創-KIZ-」	25	コピーダンス同好会「CO*Peace」
12	茶道サークル「Cha部」	26	ハンドメイド同好会「はらっば」
13	ダンスサークル「VOLUME」	27	野球同好会「ウップス！」
14	バドミントンサークル	28	バレーボール同好会



11 後援会

後援会（平成19年2月発足）は、学生の福利厚生推進等、学生生活の充実にに向けて必要な支援を行い、教育目的の達成に寄与することを目的として活動している。

（平成25年度）

役員	(会 長) 田中 直人 (副会長) 小林 宏史 (理 事) 魚住 由美、村井 哲也、服部 聖、服部 博和、鎌田 久美子、今野 裕二、 土屋 節子、中田 保之 (監 事) 本間 日出春、三浦 正
主な事業	・ 課外活動（部活動、大学祭、地域ボランティア活動等）支援 ・ 就職対策（企業開拓支援、就職講話、資格取得支援、国家試験対策） ・ 後援会報「SSA News」発行
後援会費	学部1年生40,000円、学部編入学生20,000円、助産学専攻科生10,000円

12 教育・研究刊行物一覧

発行年月	名称
平成25年4月	平成25年度履修要項
平成25年4月	平成25年度学生生活ハンドブック
平成25年4月	2014大学案内
平成25年5月	平成26年度デザイン学部3年次編入学生募集要項
平成25年5月	平成26年度学生募集要項(デザイン研究科 博士前期課程 推薦選抜)
平成25年6月	平成26年度学生募集要項(デザイン研究科 博士前期課程 一般選抜・特別選抜)
平成25年6月	平成26年度学生募集要項(デザイン研究科 博士後期課程)
平成25年6月	平成26年度入学者選抜要項(デザイン学部・看護学部)
平成25年6月	平成26年度看護学部3年次編入学生募集要項
平成25年6月	平成26年度学生募集要項(看護学研究科 博士前期課程)
平成25年6月	札幌市立大学研究・成果事例集2012
平成25年6月	平成26年度学生募集要項(助産学専攻科)
平成25年7月	平成26年度学生募集要項(看護学研究科 博士後期課程)
平成25年7月	札幌市立大学研究成果報告集2012
平成25年9月	平成26年度学生募集要項(デザイン学部・看護学部 特別選抜)
平成25年11月	平成26年度学生募集要項(デザイン学部・看護学部 一般選抜)
平成25年11月	平成26年度学生募集要項(デザイン研究科 博士前期課程 第2次募集)
平成25年11月	平成26年度学生募集要項(看護学研究科 博士前期課程 第2次募集)
平成26年1月	札幌市立大学附属図書館ニュースレターのほほん第7号
平成26年3月	就職パンフレット
平成26年3月	平成25年度札幌市立大学看護学部キャリア支援委員会活動報告書
平成26年3月	デザイン学部・デザイン研究科卒業修了研究展(2014 図録)
平成26年3月	平成25年度 デザイン研究科修了研究梗概集
平成26年3月	平成25年度「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」成果報告書
平成26年3月	平成25年度「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」活動資料集



13 施設

1) 校地・校舎、講義室・演習室等の面積

(平成25年3月31日現在)

区分	校地・校舎		講義室・演習室等	
	校地面積(m ²)	校舎面積(m ²)	総数	面積(m ²)
芸術の森キャンパス	167,617	23,087	53	5,696
桑園キャンパス	18,152	12,367	30	3,132
合計	185,769	35,454	82	8,828
サテライトキャンパス	178	178	2	152

2) 芸術の森キャンパス・桑園キャンパス・サテライトキャンパス (施設配置図・校舎配置図)

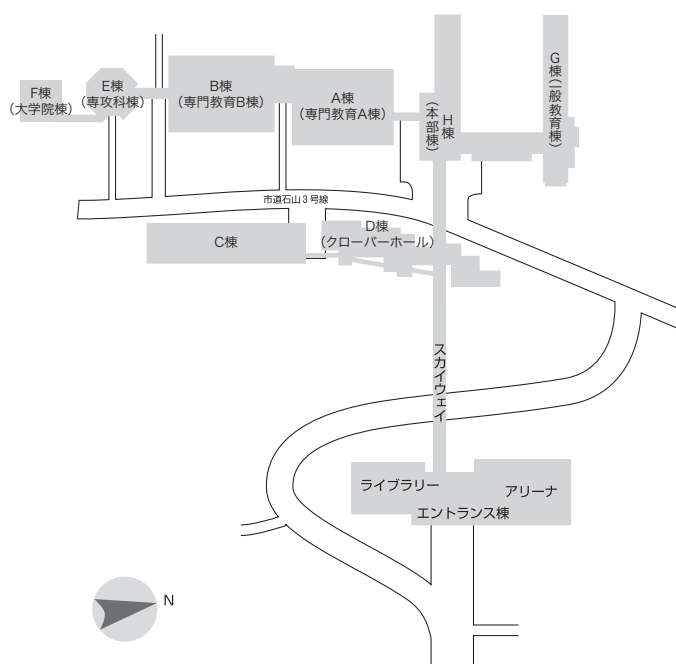
芸術の森キャンパス

〒005-0864

北海道札幌市南区芸術の森1丁目

TEL : 011-592-2300 (代)

FAX : 011-592-2369



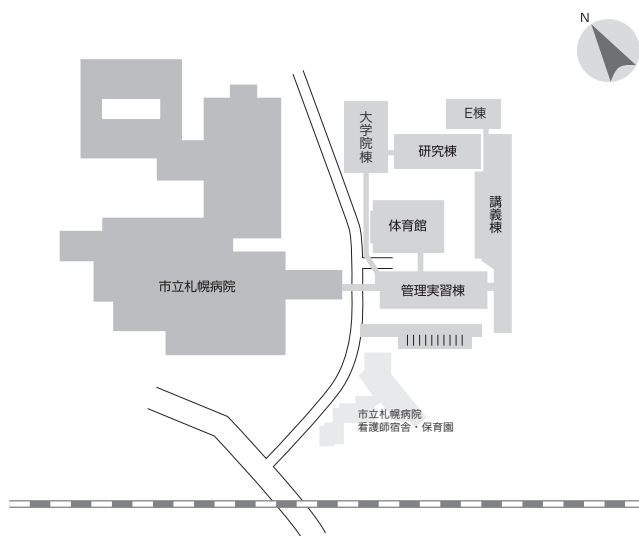
桑園キャンパス

〒060-0001

北海道札幌市中央区北11条西13丁目

TEL : 011-726-2500 (代)

FAX : 011-726-2506





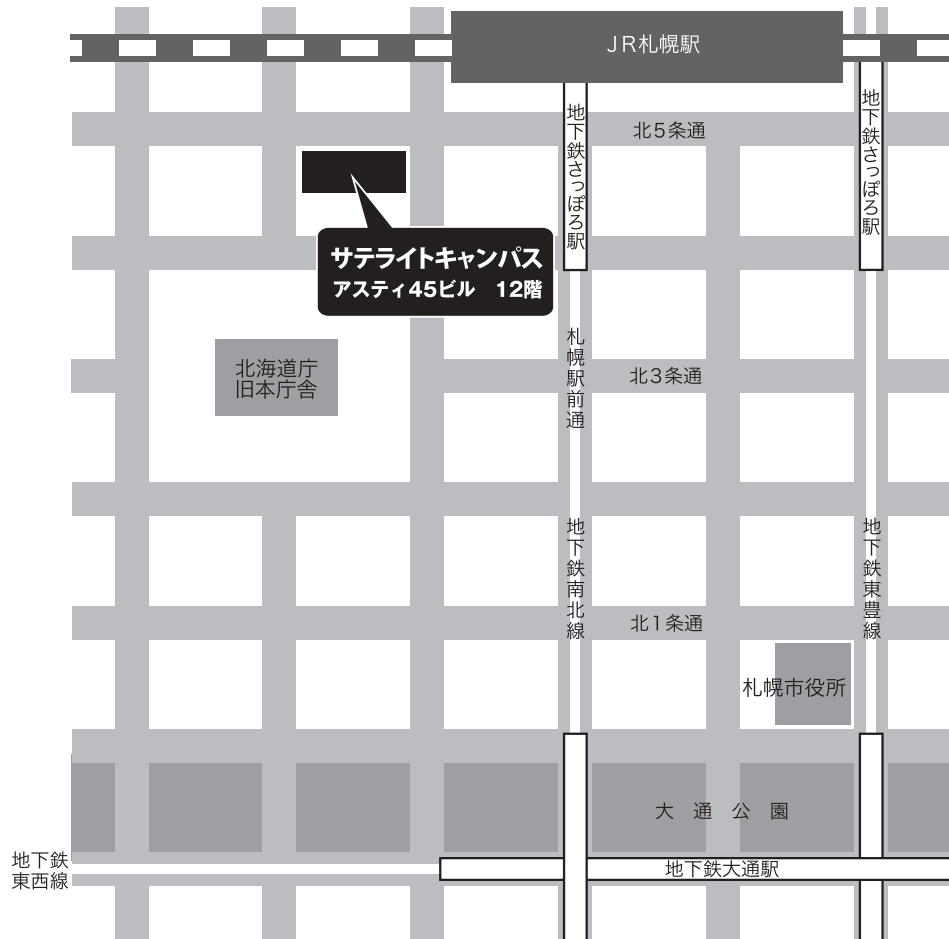
サテライトキャンパス

〒060-0004

北海道札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45ビル12階

TEL：011-218-7500（代）

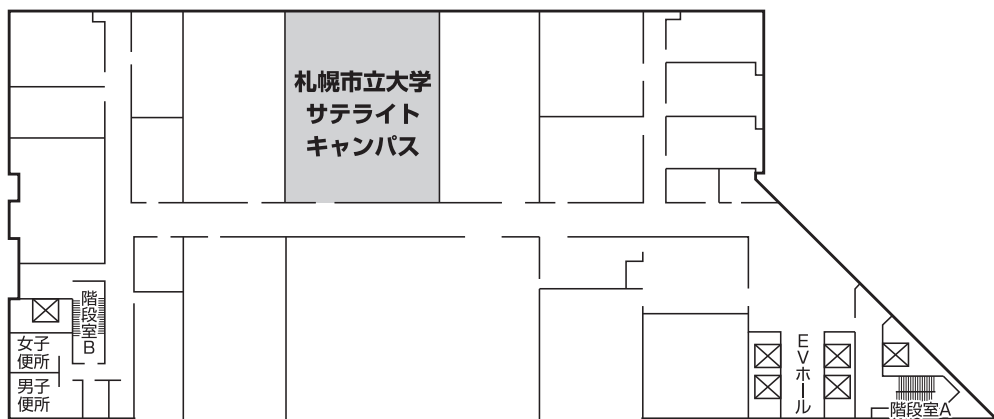
FAX：011-218-7507



〈施設配置図〉

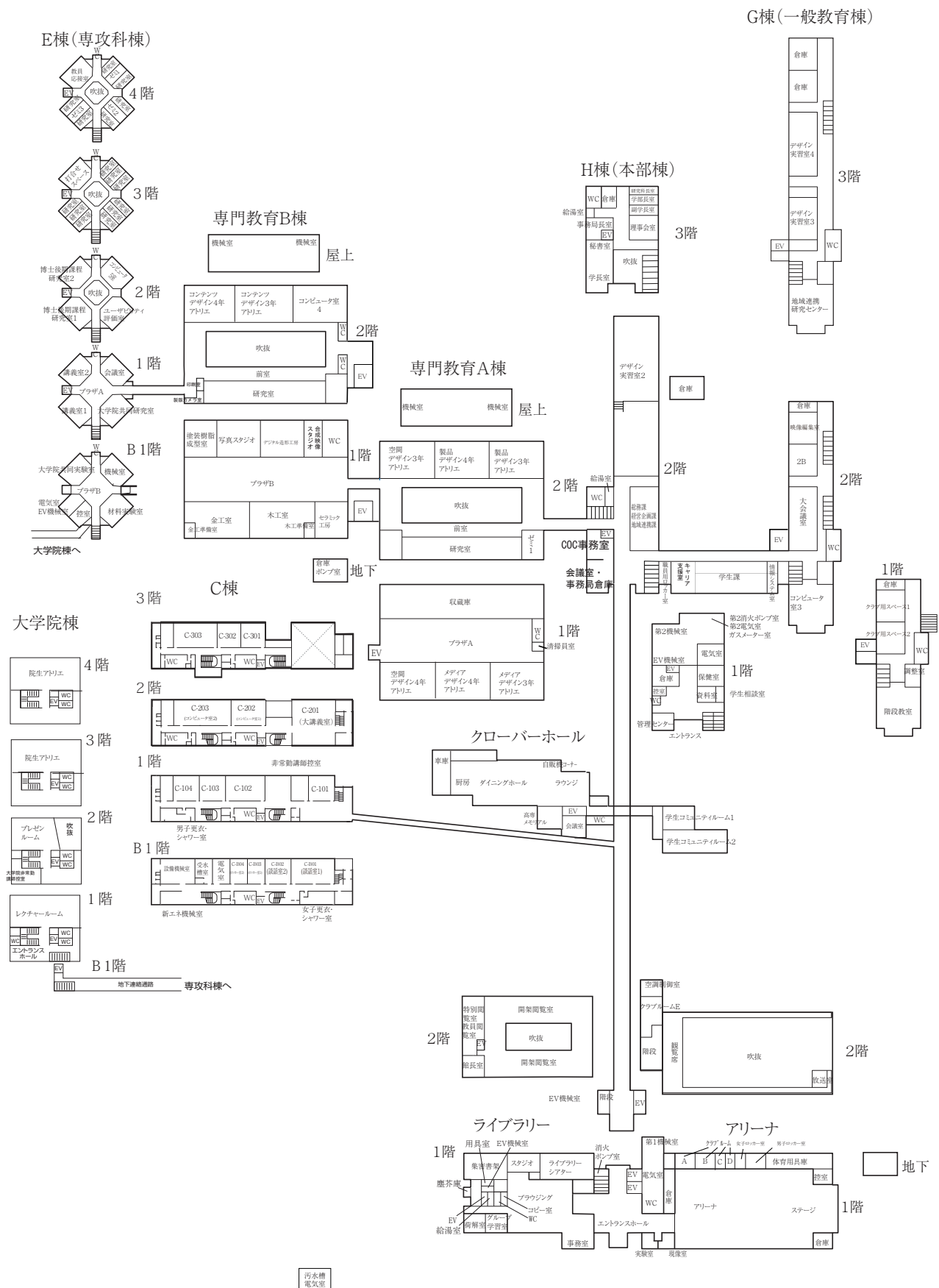
北側（JR札幌駅方面）

アスティ45ビル12階





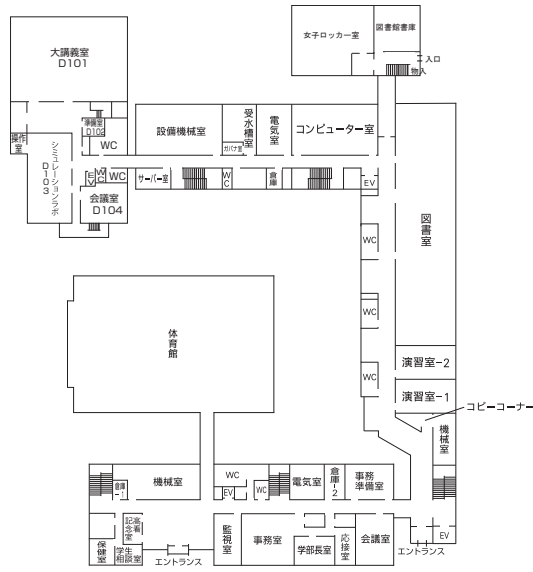
芸術の森キャンパス(校舎配置図)



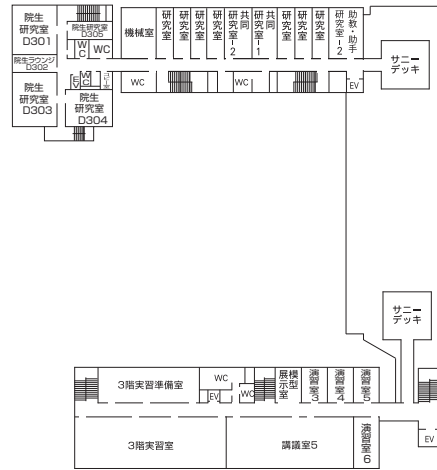


桑園キャンパス〈校舎配置図〉

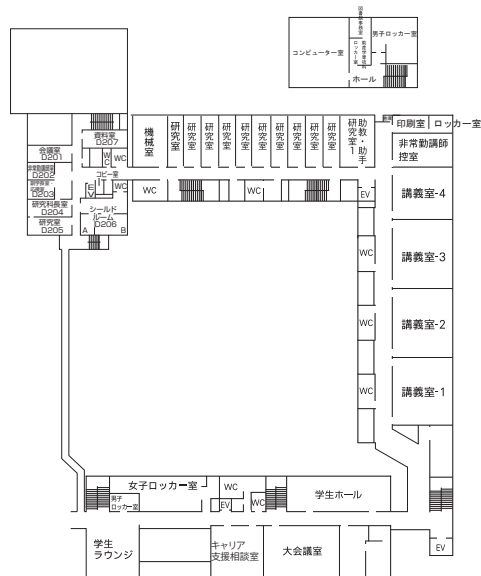
1F



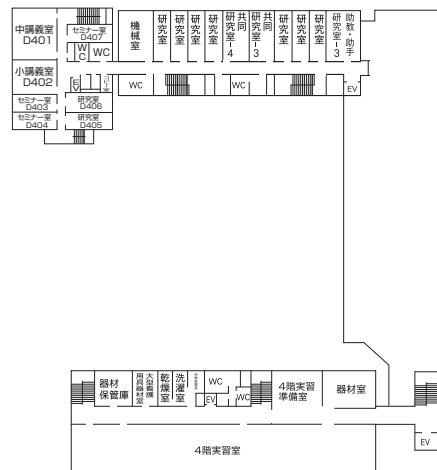
3F



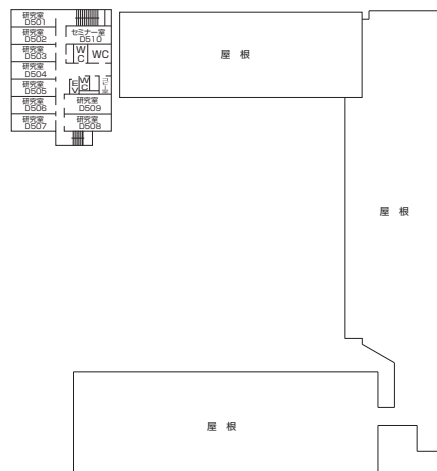
2F



4F



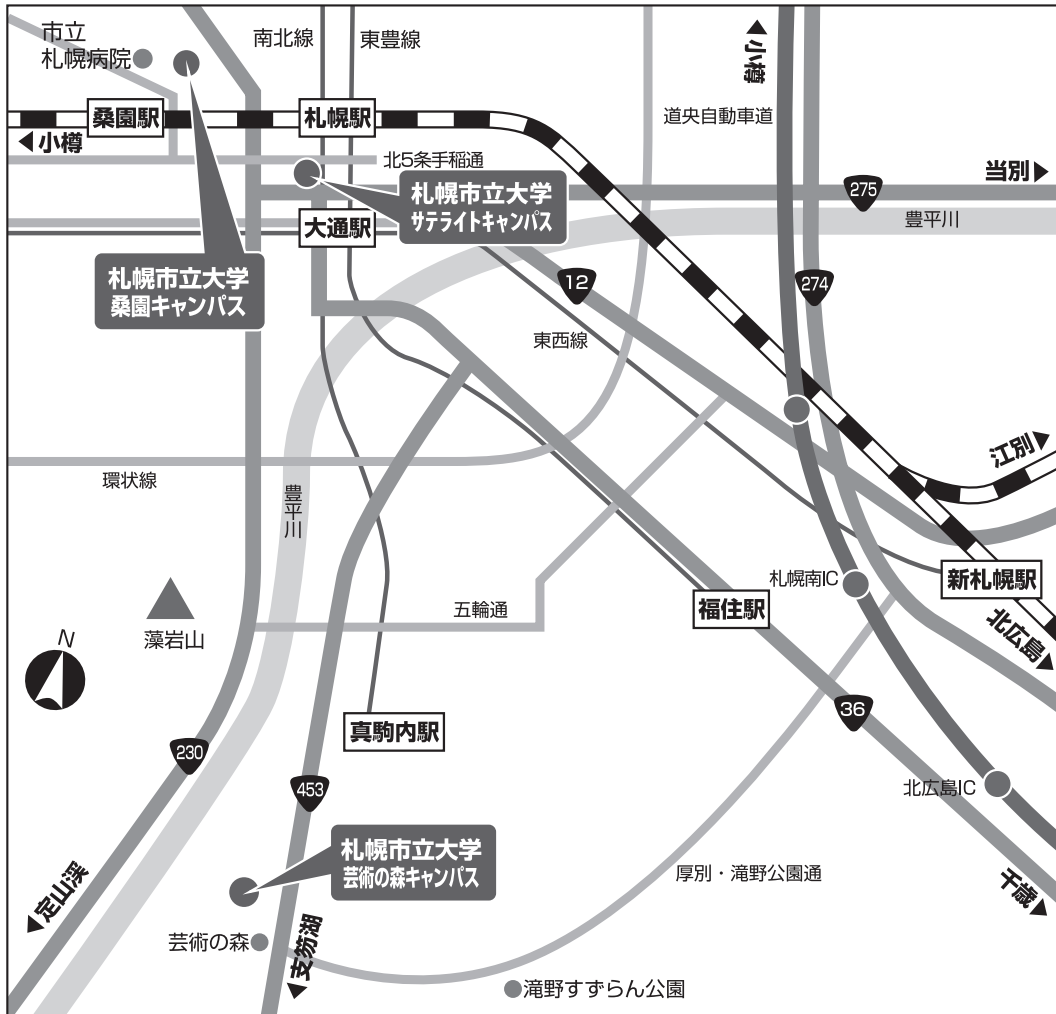
5F



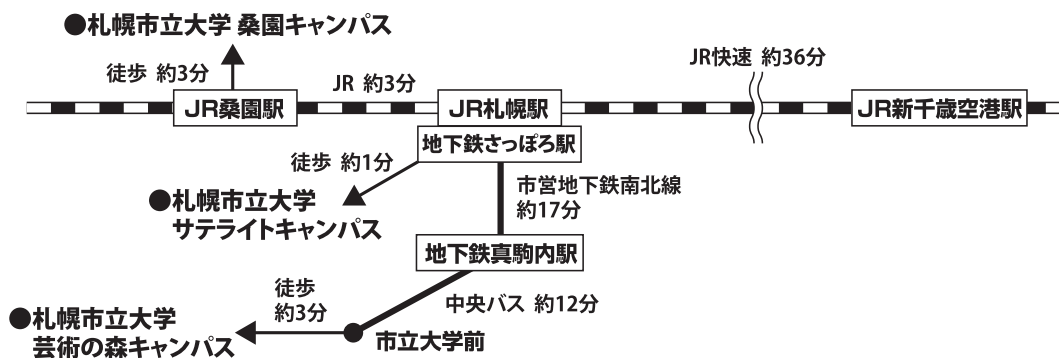


14 大学への交通アクセス

1) アクセスマップ



2) 交通案内





15 札幌市立大学 大学歌『みらいの手』

作詞：後藤優太・首藤翠(デザイン学部 第4期生)
作曲：堀 彩菜(デザイン学部 第3期生)

力強く風が吹き抜ける
新たな希望をたずさえて
さあ飛び出そう
翼広げて
光の指す方へと

ともに笑いともに競った仲間たち
これからは別々の道を往く
強い風に吹かれ
立ち止まりかけても
恐れず歩き続けて

僕らには創りあげる手がある
僕らには支えあえる手がある
同じ空の下には今も
走り続ける仲間がいるだろう

僕らには創りあげる手がある
僕らには支えあえる手がある
あの地平の彼方にはきっと
君の染める世界がある

僕らには導く能力(ちから)がある
僕らには差し伸べる精神(こころ)がある
その壁の向こうにはきっと
君を待つ世界がある

『みらいの手』

公立大学法人 札幌市立大学 大学歌

作詞：後藤 翠・首藤 翠太
作曲：堀 彩菜

Musical score for the left page of 'Future Hand'. It includes a piano introduction, followed by vocal and piano parts for sections A, B, and C. The lyrics are written below the vocal lines.

Continuation of the musical score for the right page of 'Future Hand'. It includes vocal and piano parts for sections C, A, B, and C. The lyrics are written below the vocal lines.